

三三高地攻撃新聞詳報

105

1011

十月二十七日 野戦砲兵隊二旅團戦事詳報
高地攻撃に於ける

一 昨二十七日に於ける攻撃事ハ各正面共ニ不成績ニ終リタルモ本日尚攻撃ヲ続行スル状況ニ於テ知ラズ射撃時ニ十分充テ存令ヲ下ス

一 各隊齊ニ今朝未明射撃準備ニテテ余ヲ俟テ可シ

一 本日銃撃使用ス可キ彈薬ハ甚テ大懸隔ハ一州ニ於テ四ノ砲隊十八

隊隊ハ三ノ砲ヲ残存シタルモヲ以テ可シ

一 午前四時本日攻撃ヲ続行スルノ旨通報アリ依テ旅團前日ノ陣

地ニ於テ依然任務ヲ継續スルノ姿執ニアリ終ニ夜橋ヲ山某子山及

ハ砲臺ニ對シ緩射ヲ以テ制圧ヲ加ヘ且ツコサツク兵營附近ニ對シ中村

支隊ノ掩護射撃ヲタテ撒布射撃ヲナセリ

八十九

2-106

1012

又松掛山の側より突撃をせし部隊、撥動を任じ殊に松掛山に據るべし一隊、其
先突撃部隊を誘致せしむるに當り、砲撃境より視すに當り充分な掩
護を要すべし

一、午前十時三十分迄、要旨を各隊司令に受ける

一、午前十時現攻隊を正面に控ふる攻撃隊を中止し更に高地を攻
撃せしむるを奪取せんとす

二、第一師團の砲撃を効果現はるに待て日没頃迄は高地に向じ
突撃を実施し同高地を占領す可し

三、他の正面待て後未だ攻撃を正面にありしに勉て攻撃動作を繼
続し高地を攻撃すに對し当面敵を牽制す可し

一、午後三時三十分第一師團通報あり、全時迄、命令ヲ下ス
 一、第一師團右翼隊ハ本日午後六時ヨリ、²⁰³高地ニ向テ射撃ス
 二、旅團ハ北攻撃ヲ援助ニ備テ、牽制射撃ヲ行ハントス
 三、第一師團隊ハ可成多敷ク砲撃ヲ擧子山、紫子山ニ向テ其砲
 兵ヲ制圧シ、他ハ二麓山、西側面並ニ咽喉部ハ砲台、鉢巻
 山、南才高嶺、松持山、独立家屋、嶺側及南才高地砲兵ニ向
 ヒ牽制射撃ヲナス可シ
 第一師團隊ハ二麓山側面、松樹山、補備砲台、松樹山、正面均ニ
 西才高嶺砲兵コソツク、兵營及其附近、對目標ニ向ヒ牽
 制射撃ヲナス可シ、三、笠橋高地ニ於ケル鉄条網ヲ斷、援助

九十七

2-107

為ノ高地敵兵壕ヲ射撃ス可シ

四、射撃開始ハ午後五時半トス

五、射撃隊數ハ一所ニ付約十名(海軍砲十名)トス但ニ椅子山等集

子少ニ付スル第六聯隊、援助射撃ハ此標準ヲ増加スルコトヲ

得

六、彈藥大隊ヨリ編成セル補助担架隊ハ今ヨリ其編成ヲ解ク

七、予ハ太西清南方高地ニアリ

一、右聯隊ハ午後五時三十分射撃ヲ開始シ尤ノ如ク目標ヲ配ヤス

第六聯隊ノ隊
松樹嶺砲台東側面野砲

左 第七聯隊
松樹嶺南方圍壁及鉢巻南方圍壁砲兵

左	海軍砲隊	三皇橋、散兵壕、コサウノ兵營
左	左	三皇山西側面
左	左	三星橋、散兵壕
左	左	茅葺隊、右隊
左	左	松樹山、砲台、正面、展望、南方高地
左	左	松樹山、砲台、通路
左	左	松樹山、砲台、砲台
左	左	海軍砲隊、砲台
左	左	紫子山
左	左	紫子山
左	左	紫子山
左	左	紫子山

一、射撃開始後、須由ミナ環霧トナリ、為ノ充分効力ヲ判定スル

九十一

2-108

1016

ヲ得スト臣モ制圧並ニ牽制的射撃ヲナシ第ニ輕隊ノ三里橋ニ
對スルモノ同地敵兵壕ノ掩蓋ヲ飛散セリ

一 午後十時ニ於テ知り得タル情況尤ノ如シ

第一師團ノ砲高地ニ對スル攻撃ノ三方向ヨリ突進セルモ未ダ敵散
兵壕ニ達スルヲ得ス橋ノ山及案ノ山ノ敵砲尤ニ我突撃ヲ妨碍ス
ト依テ全時隊其輕隊ヲシテ橋ノ山及案ノ山ニ對シ制圧射撃ヲ行
ハシナタリ

一 当夜旅團ノ一部ヲ以テ橋ノ山案ノ山ニ向ヒ制圧射撃ヲ施行シ

芽一師團右翼隊ノ重作援助ヲ勉メタリ

一 本日ノ戦果ニ於ケル損傷並ニ彈藥ノ消費附表ノ如シ

七月十八日 野砲隊及第一旅團戦車詳報

一、午前六時五分第一師團ヨリ先ノ通報アリ

第一師團砲隊部隊ハ午前七時上ニ時ノ間ニ於テ三回砲撃セシモ
其功セズ依リ砲盤溝ニテ榴弾砲ノ援助ヲ俟テ午前七時ヲ
期シ更ニ突撃ヲ行フ

一、右ニ依リ旅團ノ前任務ヲ継続シ諷攻撃ヲ援助スルヲ右砲
隊ノ前日ノ任務ヲ続行ス可キヲ命ジ午前七時五分ヨリ砲火ヲ
開始シ午後三時五分ニ至ル間ニ於テ先ノ目標ヲ射撃セリ

一、松樹山低砲台右側面ノ野砲及補備砲台並ニ龜山東方
旧圍壁

九十二

2-111

1021

二 松樹山独立家屋上補備砲台ト、間ニ出現セル野砲ヲ
 ヲク兵營前方面通路ヲ行通スル敵兵ハ教場溝東北高
 地稜線ニ控ケル敵ノ工事及三至橋北方ノ散兵壕
 一 又旅團ハ砲高地方面ニ控ケル我前進ヲ妨碍セル橋子山峯ヲ
 山ノ敵砲ヲ制圧スル爲メ部ヲ以テ終日同目標ニ對シ射撃ヲ
 続行セリ
 一 至后一時砲高地攻撃ヲ控ケル老ノ情報アリ
 右翼方面ハ砲高地ノ頂上ニ達シ中央前進準備中ニシテ老翼
 ハ未ダ前進スルニ至ラス
 一 午後八時三十分老ノ通報アリ

第一師團在豐原ハ砲高地上ニ達シ工事中ニシテ大野隊
 ハ鉄釘ヲ有スル散兵塹ニ達セシモ敵ノ銃砲火激烈ニシテ
 未ダ頂上ニ達スル能ハズ今夜尙攻撃ヲ続行スルヲ計画ス
 リ
 一、本日ノ戦事ニ於ケル損傷及ビ彈藥ノ消耗ハ附表ノ如シ

2-112

九十三

考 備	計	第十聯隊			
		第六隊	第七隊	第八隊	第九隊
△系ハ海軍十三号死トス	△九四				△三〇
	△六一三				△一五

十月廿九日 高地 野戦能安 旅團戦詳報
攻撃ニ捲ケル

一、旅團ハ依然昨日、安勢ニテリニ緩徐ナル射撃ヲ継続ス

一、午前時五分、第七隊、高地ニ有る敵兵集兵ニテ、
ヲ對シテ射撃ヲ發射シテ敵ヲ散乱セシメ、少ク損害ヲ與ヘ

タリ

一、午前時、高地ニ對スル攻撃ヲ中止シ、明廿九日再興スル情況ニテ

ルヲ知リ、同時、第七隊、一隊ニ高地及赤坂山ニ對シテ射撃ヲ

得ル如ク準備ヲ命ス

一、午前時四十分、第七師團長ヨリ九ノ要旨ノ通報アリ

一、師團ハ明日、標高、高地及赤坂山、敵兵ヲ攻撃セトス

九十四

2-114

一 某師團長、指揮下ニアル諸隊ハ時本職ノ統率ニ屬セラル
 二 攻撃部隊ノ突撃ヲ實施スル時、隊長ニ依リ定ム
 一 旅團ノ北攻撃ヲ援助スル目的ヲ以テ午後三時、更ニ野戦砲兵第十八
 隊、該方面ヲ射撃ニ得ル如ク、小隊ノ増加ヲ命ジテ第十六隊
 隊ニ在高度方向ニ對シ陣地ノ偵察ヲ命ス
 一 午後七時、各隊隊長ヲ集メテ、命令ヲ傳フ
 一 明日、第一、第七師團ハ大迫、第七師團長ノ指揮下ニ在高度
 及赤坂山ノ敵壘ヲ攻撃スル筈
 其突撃時機ハ砲撃ヲ成果ニ依リ定ム
 二 旅團ノ北攻撃ニ參與シテ援助ニ任セトス

三、野戰砲兵隊十六隊隊長主上ニテ高地南側斜面ニ於テ敵
 ノ交通遮断ヲ爲シ、椅子山等不少ノ敵砲制圧ニ任シ、尚我射撃
 ヲ妨碍スル敵砲ヲ制圧ニ任ス可シ
 四、予ハ午五時九時高崎山砲兵隊長觀測所ニテ余令反報
 告ハ午九時、經四時電告ニ依ル
 一、午後九時明日高地攻撃ノ圖ニテ、軍命令(午後四時発)ニ接ス
 此ニ依リ、任務ハ豫定如クニシテ、電毛變化ナキヲ以テ、更ニ
 各隊隊長ニ余令ヲ與シ
 一、本日ノ消費彈數附表ノ如シ

2-115

考 備	計	第十八聯隊			
		第六隊	第七隊	第八隊	第九隊
△下海軍十二所砲トス	△				
	六				
	一				
	〇				

見ル

一今時右通報ヲ各隊通スルモ、第六隊ヨリ既ニ談増援

部隊ニ対シ射撃ヲシツナルノ報告ニ接ス

一今時、第六隊ノ第六隊ニ赤坂山南側ヲ退却スル敵ヲ射撃

ニ効カ著クシテ多大ノ損害ヲ與ヘタルモノ、如シ

一今時我軍、第六高地西北稜線ヨリ砲撃ヲシテ望見ス

一午前、今時第六隊ヨリ次ノ報告ヲ告ガリ

第六高地、南側ヨリ敵兵約一隊増援スルカ如シ

右報告ニ直ニ第六師ニ通報シ且第六隊ヨリ射撃ヲセ

シム

一午後一時赤坂山頂上ヨリ該高地対スル我突撃部隊ノ停止セ
 ル聲ノ敵兵場ヲ対シ敵兵非常ノ爆薬ヲ投擲シ圍扼ノ状態
 ナルヲ通報接シ岸元ノ輕隊ニ命ジ極力之ヲ制圧ニ任セシム
 一午後七時五分ハ高地ニ対シ突撃音ヲ通報アリ依テ第十
 八輕隊ヨシテトシテハ高地ノ南側ヲ射撃シ敵ノ増援ヲ遮
 断セシメ岸元ノ輕隊ヨシテ橋子山及安子山ノ敵砲ヲ制圧セシム
 一此如クシテ戦斗夜ニ入り再々第七輕隊ヨシテ緩徐ナル射撃ヲ
 繼續セシメハ高地ノ南側ニ撒布射撃ヲ行ハシム
 一本日ノ戦斗は午後九時頃ヨリ午後四時半ノ間ニ於テハ高地南
 側ヲ敵次増援セシ敵ノ部隊ニ対シテハ多大ノ損害ヲ加ヘタル

九十七

2-118

1033

一、如ク又赤坂山散兵壕ニ付テハ掩蓋大部ヲ飛散ニタ
ルカ如ク
一、豫固ハ依然射撃準備ニテリテ任務ヲ継続セントス
一、本日ノ消費彈數附表ノ如ク
一、人員損喪ナシ

十一月一日三高地 野戦砲兵第一旅団戦詳報 第三号

一 旅団ハ依照 三高地攻撃 糧秣ニ任シ射日未談高地ノ南側ニ
対シ射撃ヲ継続ス且ツ特々夜光スル椅子山 茶子山ノ敵砲ヲ射
撃シ制圧ヲ加ヘタリ

一 午前七時三十分第一師団各謀ヨリ左ノ通報アリ
我突撃部隊ハ三高地ヲ占領シ自下敵方ニ対シ攻撃中
ニ在リ

一 午前七時三十分第一師団ヨリ左ノ通報アリ
自下我兵ハ三高地西麓部ニ於テ真山嶺頂ヲ占領ラ多シ
ニ在リ

九十八

2-120

1037

一、午前七時敵一級隊が高地に機銃を架けしり、マリーニヲ以テ第六聯
 隊ハ之ヲ射撃シ散乱セシメ又同時第六聯隊ハ赤坂山中
 腹西南部ノ敵兵塹壕ニ出沒セル敵兵ヲ射撃セリ
 一、午前十時十分高地に在リ我部隊對シテ安子山ノ敵砲発
 火セルヲ以テ第六聯隊ノ一部之ヲ射撃シ制圧セリ
 一、午前十一時十分高地ノ敵兵咽喉部ニ出沒セル敵兵
 對シテ第六聯隊之ヲ射撃シ五六名ヲ殲滅セルカ如シ
 一、午後三十分第六聯隊ハ高地東南斜面脚ニ密集
 先敵兵ヲ射撃シ同時第六聯隊ハ寺見溝北方高地ニ
 在リテ鐵形散兵塹壕ノ銃眼ヲ破壊セリ

一 午後一時、第八聯隊ハ赤坂山麓北方ニ在ケル散兵壕ヨリ敵兵
類リシ我歩兵ヲ射撃スルヲ以テ之ヲ射撃シ、其ノ其ニ三
名ヲ殲セリ

一 午後二時、分老ノ通報アリ

203 高地攻撃ヲ中止シ、現状ヲ維持セシトス

一 左通報ニ依リ、再後右聯隊ニ、該高地ノ背面ニ有利ノ自
標出現スルニ際シ、射撃スヘキヲ命ス

一 午後三時、分老ノ第六聯隊ハ敵ノ一部、203 高地ヲ降下スルヲ認
メ、七レヲ射撃シ、數名ヲ殲セリ

一 午後四時、第八聯隊ハ赤坂山麓北方ニ在ケル散兵壕ヨリ敵射

九十九

2-121

一 再後茅丸輕隊ノ一隊(90高地)北斜面ニアルモ山ハ終日200高
 地背面ニ緩射ヲ継続セリ
 一 本日松樹山中腹ニアル茅丸輕隊ノ一隊ハ松樹山低砲丸
 側面野砲ヲ銃眼ヲ射撃ニ我作業ヲ援助セリ然レモ
 午後三時敵陣ヲ度ケ材料一部ヲ破損セラレタリ
 一 旅團ハ高依惣同一陣地ニマリ200高地背面ニ対シ談高地ノ
 一部ヲ占領セル我部隊ノ現状維持ヲ援助セントス
 一 本日戦斗ニ捲ケル消費弾數及材料ノ破損附表ノ如ク
 島ノ損傷ナシ

戦闘詳報第三三聯附録

明治三十七年十一月一日 野砲隊第二聯團武器庫損耗表

隊		種類		消費セシ彈數		損失セシ武器		其他ノ武器	
隊別		種類		消費セシ彈數		損失セシ武器		其他ノ武器	
第十聯隊	第七聯隊	銃	砲	銃	砲	銃	砲	銃	砲
第一隊	第一隊								
第二隊	第二隊								
第三隊	第三隊								
第四隊	第四隊								
第五隊	第五隊								
第六隊	第六隊								
第七隊	第七隊								
第八隊	第八隊								
第九隊	第九隊								
第十隊	第十隊								
第十一隊	第十一隊								
第十二隊	第十二隊								
第十三隊	第十三隊								
第十四隊	第十四隊								
第十五隊	第十五隊								
第十六隊	第十六隊								
第十七隊	第十七隊								
第十八隊	第十八隊								
第十九隊	第十九隊								
第二十隊	第二十隊								
第二十一隊	第二十一隊								
第二十二隊	第二十二隊								
第二十三隊	第二十三隊								
第二十四隊	第二十四隊								
第二十五隊	第二十五隊								
第二十六隊	第二十六隊								
第二十七隊	第二十七隊								
第二十八隊	第二十八隊								
第二十九隊	第二十九隊								
第三十隊	第三十隊								
第三十一隊	第三十一隊								
第三十二隊	第三十二隊								
第三十三隊	第三十三隊								
第三十四隊	第三十四隊								
第三十五隊	第三十五隊								
第三十六隊	第三十六隊								
第三十七隊	第三十七隊								
第三十八隊	第三十八隊								
第三十九隊	第三十九隊								
第四十隊	第四十隊								
第四十一隊	第四十一隊								
第四十二隊	第四十二隊								
第四十三隊	第四十三隊								
第四十四隊	第四十四隊								
第四十五隊	第四十五隊								
第四十六隊	第四十六隊								
第四十七隊	第四十七隊								
第四十八隊	第四十八隊								
第四十九隊	第四十九隊								
第五十隊	第五十隊								
第五十一隊	第五十一隊								
第五十二隊	第五十二隊								
第五十三隊	第五十三隊								
第五十四隊	第五十四隊								
第五十五隊	第五十五隊								
第五十六隊	第五十六隊								
第五十七隊	第五十七隊								
第五十八隊	第五十八隊								
第五十九隊	第五十九隊								
第六十隊	第六十隊								
第六十一隊	第六十一隊								
第六十二隊	第六十二隊								
第六十三隊	第六十三隊								
第六十四隊	第六十四隊								
第六十五隊	第六十五隊								
第六十六隊	第六十六隊								
第六十七隊	第六十七隊								
第六十八隊	第六十八隊								
第六十九隊	第六十九隊								
第七十隊	第七十隊								
第七十一隊	第七十一隊								
第七十二隊	第七十二隊								
第七十三隊	第七十三隊								
第七十四隊	第七十四隊								
第七十五隊	第七十五隊								
第七十六隊	第七十六隊								
第七十七隊	第七十七隊								
第七十八隊	第七十八隊								
第七十九隊	第七十九隊								
第八十隊	第八十隊								
第八十一隊	第八十一隊								
第八十二隊	第八十二隊								
第八十三隊	第八十三隊								
第八十四隊	第八十四隊								
第八十五隊	第八十五隊								
第八十六隊	第八十六隊								
第八十七隊	第八十七隊								
第八十八隊	第八十八隊								
第八十九隊	第八十九隊								
第九十隊	第九十隊								
第九十一隊	第九十一隊								
第九十二隊	第九十二隊								
第九十三隊	第九十三隊								
第九十四隊	第九十四隊								
第九十五隊	第九十五隊								
第九十六隊	第九十六隊								
第九十七隊	第九十七隊								
第九十八隊	第九十八隊								
第九十九隊	第九十九隊								
第一百隊	第一百隊								

2-122

1041

三月三日ヨリ今野戦砲兵隊之旅団戦詳報 芽二四号

一 当旅団ハ高地位攻撃援助任務ヲ継続ニ依ル同一陣地

ニアリ

一 昨夜午後七時ヨリ今朝九時ノ間ニ於テ芽十六隊隊ノ一部ハ松

樹ノ低砲台東側面野砲ニ對シ榴散彈ヲ五ヲ發射セリ

一 午前七時四十分芽十七隊隊ニ於テ赤坂山西南部ニ榴散兵

壕ニ密集セル敵兵ヲ射撃シ之ヲ散亂セリナリ

一 午後三時四十分芽十六隊隊ノ一部ニ竜山斜面ニ於テ我生

兵ニ向ヒ發射セル銃砲山麓方面周壁ノ新築部附近ノ敵砲

ヲ射撃シ之ヲ沈黙セシメナリ

百

2-123

1043

二午後七時、第七師團參謀ヨリ次通報アリ

本夜敵ハ²⁰³高地ノ我ニ對進部隊ニ對シ逆襲セシメルカ如キ
狀況マリ依テ該高地ニ背面ヲ射撃ニ援助アリタシ

一右ニ依リ第七師團ニ該夜該高地ニ背面ニ對シ緩射ヲ經
續スルキヲ命ジ該隊ハ三日午六時ニ至リ間²⁰³高地ノ敵堡
ノ咽喉部ニ²⁰³山房ニ散兵塹ニ向ヒ榴霰彈三十五ヲ發
射セリ

一消費彈藥及馬材料ノ損傷附表ヲ如シ

戦闘詳報第二四号附録

明治三十七年十二月二日 野戦砲兵隊第三旅團武器庫庫庫損耗表

隊		種類		消費		損失		其他ノ武器	
隊	種類	消費	種類	損失	種類	其他ノ武器	消費	種類	其他ノ武器
第十聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十一聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十二聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十三聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十四聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十五聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十六聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十七聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十八聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第十九聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				
第二十聯隊	銃		銃		銃	其他ノ武器			
	砲		砲		砲				

2-124

自上月二日朝野戰砲兵隊三旅團戰詳報 第五九号

一 旅團依然砲高地背面に於て敵交通遮断の目的を継続
二 三日午前七時五分砲高地背面に集合せる敵兵對し野戰
砲兵隊十六輕隊の一部之に射撃を加へ左午後時四十分同標
的目標を奪見せる第十八輕隊の一部之に射撃を共ニ散乱せし
めたり

一 四日午前時松樹山麓砲兵正面に出現せる敵砲破壊の目的
ヲ以テ兩輕隊前進部隊ヲ以テ之に射撃せしむるに効力不明
ナリ但し偵察結果ニヨリ八常時正面に露出せる二所ハ疑砲
ナルヲ確メ得たり

2-126

一四日正午第七師團ヨリ本日午後一時ヲ期ニ昭高地ニ於ケル敵構
 築物ヲ破壊スルノ通報アリ依テ旅團ハ之ニ共同ニ援助スル
 為ニ該高地咽喉部並ニ背角ニ現出セル敵兵ヲ射撃スル
 多ク効力ヲ望ミタルモノ、如シ
 尚旅團同日終夜緩射ヲ繼續シ敵復旧ニ事ノ妨害ニ
 勉メタリ

一、兩日ニ於ケル消費彈數ハ附表如ク又ハ馬ニ損傷無シ

第七輕隊ハ今夜用斷ヲ認高地康側及南部暗路附近
 ヲ射撃シ敵ノ工事ヲ妨害シ午射目標ヲ認識ニ得ル至
 八以上ノ障害物破壊ト背布、交通遮断トヲ努ムヘシ
 四〇高地攻撃ニ直接集票ニ能ハサル兩輕隊ノ砲兵隊ノ配
 置ニ見目標ニ徑ニ松樹山、松樹溝、及ニ龍山附近ノ敵砲兵
 ヲ射撃シテ之ヲ牽制ニ且、認高地攻撃ヲ援助ニ任ル我
 砲兵ヲ掩護スヘシ
 九、右輕隊所持彈藥ヲ數ヲ射尽ニタルハ直ニ報告ニ補充
 ヲ受クル準備ヲセ置クヘシ
 六、予ハ午射時分ヨリ寺溝北方約八百米ニ見高地即茅

十九日 輕隊 第七 隊 陣地ニマリ

旅團長 永田 篁

一、今日午後十時五十分 高地 砲撃ニ関スル命令ヲ受領ス
但シ該命令依レ 旅團 任務 從來ノ如ク 変化ナキヲ以テ 既ニ
下ニタル 旅團命令ニ 修正ヲ加ハス

一、九日 第七 輕隊ハ 午前十一時三十分 射撃ヲ開始ス 第七 輕隊ハ
昨夜ヨリ 射撃ヲ 継続シ 其ノ主トシテ 高地ノ 東部 顛頂
及 直下 散兵壕 存ニ 東南 隅 暗路 附近 及 該 高地ノ 背面
ヲ 射撃降スル 敵兵ヲ 射撃シ 之ヨリ 尤モ 損害ヲ 與ヘタルモノ 如ク 觀
測 作候ノ 報告ニ 基キ 時々 背面 右 地内ノ 獨立 家屋 附近ニ

百三

2-129

1054

集合セル敵兵ヲ潰乱ニ致シ、死傷者ヲクモ百五十名ヲ達
撤スルヲ目撃セリト

一 午後十時五分、第七師團ヨリ高地南部ヲ占領シ、通報アリ又
午後一時四十分、同高地東北部ニ向ヒ、今ヨリ突撃ヲ開始スル
ノ通報アリ

一 午後三時十五分、左隊部隊ハ、高地東北部巔頂ニ達スルヲ
目撃シ、尔後、該團ハ尚、奥奈南隅ニアル暗路附近ニ散々出現
セル砲兵及觀測兵候、報告ニ依リ、背面右地殊ニ独立家屋
附近ニ
スル敵兵ニ射撃ヲ撒布シ、敵ノ増援ヲ妨害ス
ルニ努メタリ

午後四時十五分、高地に殆ど全部占領し、掃蕩し着々工事を進
めつゝアル通報アリ

一、全五時頃より椅子山、茶子山、敵砲我占領部隊に對し盛に
砲火スルを見ルヤ、第六聯隊ヲレテ主トシテ之ヲ制圧ニ任セシメ
日没頃敵の砲火ヲ中止セリ

一、旅團ハ爾來緩射ヲシテ夜ニ入り尚連続談高地背面ヲ射
撃ス且ツ椅子山、茶子山、敵砲ヲ制圧シ敵ノ恢復攻撃手
ヲ阻止セトス

一、作候ノ報告ニヨリハ、高地背面谷地ヲ退却せん敵兵ハ總員
約二百名ニ上ラサルモノ如シ

百四

2-130

1056

一、本日ノ損害算及死傷引致附表、如左

1057

考 備	第八十聯隊			
	算南隊	算中隊	算東隊	算西隊
△予小隊第十一所尾トス	計			
	三〇			八〇
	五二			四〇
	三七			〇
	四九			
	五			